

浄心道場

日々の疲れた心を

癒やし清らかにする

「心みがきの価値ある日曜日」

ゆっくりと自分と向き合う

心豊かな時間



光明寺僧侶
未来の住職塾塾長

松本 紹圭 まつもと しょうけい

第740遠忌 日蓮聖人報恩会式
11月特別浄心道場

11月7日(日)

START 14:00～

第740遠忌 日蓮聖人報恩会式

11月特別浄心道場 11月7日(日) 14:00

「自分の恵みに目を向ける」～報恩感謝を伝える日～

11月の浄心道場は、弘安5年(1289)10月13日に現在の東京大田区池上にて61年の生涯を閉じられました宗祖日蓮聖人のご遺徳、妙法寺を開かれた日昭聖人以来の歴代の住職の遺徳を讃える報恩会式に、浄土真宗 光明寺僧侶 松本紹圭さんをお招きし、「自分の恵みに目を向ける」～報恩感謝を伝える日～をテーマにトークイベントを開催します。

※特別浄心道場は通常のタイムスケジュールとは異なりますのでお気をつけください。

※今回はご祈祷、ご祈願、ご回向の読み上げはございません。

- 14:00 開式
- 14:05 講演：松本紹圭さん
- 14:40 対談：松本紹圭さん × 住職
- 15:15 休憩
- 15:30 報恩会式(祈りの時間)
- 15:50 閉式

※時間は予定のため多少前後いたします。



「短期思考」から
「長期思考」へ

「先祖/祖先」を意味します。報恩感謝の日に私たちは何に目を向け、何に気づき、何に感謝するのか。皆さまと共に考えたいと思います。

ゲスト講師

松本 紹圭 (まつもと しょうけい)

東京都神谷町光明寺の僧侶。世界経済フォーラム(ダボス会議)の Young Global Leaderに選出。お寺経営塾「未来の住職塾」の塾長。松本さんはイギリスの文化思想家ローマン・クルツナリック著『THE GOOD ANCESTOR』(グッド・アンセスター)の翻訳を手掛けられました。アンセスターとは「先祖/祖先」を意味します。報恩感謝の日に私たちは何に目を向け、何に気づき、何に感謝するのか。皆さまと共に考えたいと思います。